



# 日本語パートナーズ 派遣事業のご案内

2025年1月16日  
独立行政法人国際交流基金  
日本語パートナーズ事業部  
事業第2チーム



**JAPANFOUNDATION**

- 総合的に国際文化交流を実施する日本で唯一の専門機関
- 1972年（昭和47年）年10月に外務省所管特殊法人として設立
- 2003年（平成15年）10月に独立行政法人に移行

## 国際交流基金の3つの活動領域

### 文化芸術交流



©井田裕基

### 日本語教育



### 日本研究・国際対話



日本語能力試験

JLPT  
Japanese Language Proficiency Test

JFT  
Basic

国際交流基金  
日本語基礎テスト

JAPAN FOUNDATION 国際交流基金

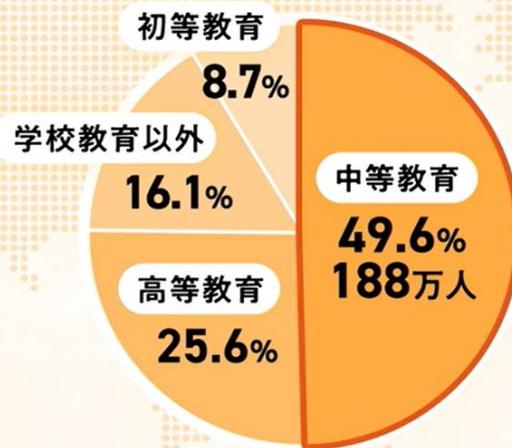
エリカが挑戦! にほんごができます。 コンテンツライブラリー

日本語を教える楽しさがここに。  
※お申し込み先: フォリビオン

EPA  
日本語講師募集

日本語パートナーズ

# 海外の日本語学習者数



教育段階別学習者の割合

出典：国際交流基金「2021年度海外日本語教育機関調査」

## 現地の課題



## Ⅱ 「日本語パートナーズ」 派遣事業について

### 派遣先での主な活動

# 01

東南アジアを中心とした  
アジアの中学校や高校等で  
現地教師や生徒のパートナーとして  
日本語教育を支援する



# 02

派遣先校の生徒や地域の人たちに  
日本文化の紹介を通じた  
交流活動を行う



# 03

現地の言語、文化、社会を学び、  
体験を日本に発信する



### 主な応募要件

👉 幅広い層が応募可能

#### 派遣先

主にASEAN諸国の中等教育機関  
※派遣先によって異なる。

#### 対象年生

満20歳～69歳

※対象年齢が最も幅広い場合。派遣先によって異なる。

#### 資格要件

日本語教育の資格や経験は不問

※派遣先によっては学歴要件がある。



## II 「日本語パートナーズ」派遣事業について

- ・2014年度～2023年度の10年間で派遣された日本語パートナーズは延べ**3,000人以上**
- ・現職の自治体職員や学校教員も「**自己啓発等休業制度**」を活用して活動に参加

中核市市長会  
chuukakushi shityoukai

文字サイズ 小 中 大

Google 提供

検索

中核市市長会 会員専用ページへ ▶

TOP

中核市市長会とは

中核市とは

中核市の情報

中核市サミット

活動記録

TOP > 各市の取組

### 各市の取組

#### 新着情報

- ・【奈良市】「日本語パートナーズ」を活用した多文化共生の担い手育成に取り組んでいます
- ・【旭川市】「デザインシステムの導入」に取り組んでいます
- ・【旭川市】「市政アドバイザー及びスポーツアンバサダーの設置」に取り組んでいます
- ・【豊田市】FIA世界ラリー選手権フォーラムエイト・ラリージャパン2024 イベント情報
- ・中核市市長会における令和6

### 【奈良市】「日本語パートナーズ」を活用した多文化共生の担い手育成に取り組んでいます

2024年10月23日掲載

#### 【奈良市】「日本語パートナーズ」を活用した多文化共生の担い手育成

■ 特色ある施策  
□ 市内取組

##### 取組の内容

- 日本語パートナーズとは  
財団法人国際交流基金（The Japan Foundation）による、20歳から65歳までの日本語母語話者をASEANを中心とするアジアの中学生や高等学校生へ派遣し、国際親善のアンバサダーとして日本語教育の支援と日本文化紹介の役割を行う制度
- ・ 2013年12月の日-ASEAN特別首脳会議で安倍総理（当時）が発表した新たなアジア文化交流推進「文化のWA（和）-魂（魂）」プロジェクト「相互の学びの場」の主要事業のひとつとして独立行政法人国際交流基金が実施し、2014年からの10年間で3000人以上を派遣
- ・ 2023年12月に発表された「次世代共創パートナーシップ-文化のWA（和）-」の取り組みの一環として2024年度から10年間に限り継続することが決定

##### 主な取組事例（令和6年度）

- 日本語パートナーズを活用した多文化共生の担い手育成  
参加者が帰国後に地域に日本語教室へ参加したり、市内の短期実習生のサポートを行うなど、多文化共生分野で活躍
- ・ 国内にASEAN諸国からの在留外国人が増加する中、彼等が言語文化、生活に体験した日本語パートナーズ経験者は貴重な人材
- ・ 現地で得た知見を行政現場や地域社会に還元し、地域における多文化共生の担い手として活用することで、地域の担い手不足を解消するだけでなく、地域実用として多文化共生を推進することを期待

##### 日本語パートナーズ参加にあたって活用できる制度

###### ■ 自己啓発等休業制度の積極的活用

- ・ 自己啓発等休業に関する説明（動画あり）を閲覧されている「国際交流の促進に関する単任活動」として、奈良市が設けた日本語パートナーズ派遣事業を認定。当該制度を活用し、市職員がパートタイムでの活動参加に向けた派遣事業へ参加  
<https://www.nara.go.jp/partners/qa/04-02/>
- ・ 帰国後は、コロナ禍で急変となった留学先を列表に、フードバンクやフードドライブ等の活動に積極的に参加するフードパントリーによる生活支援の実践中、帰国・外国へ帰国準備支援や外国人に対する多言語支援などに対して、日本語指導を行う日本語指導員に依頼するなど、協議を深めて活動 <https://www.city.nara.go.jp/kyoukaiku/1012.html>

##### 関連資料

- 日本語パートナーズウェブサイト  
<http://www.joukyoukaiku.jp/partners/>
- 日本語パートナーズ募集情報  
<http://www.nara.go.jp/partners/apply/>
- 日本語パートナーズ説明会  
国際交流基金が主催し、日本語パートナーズ説明会を個別に実施します。ご希望の場合は国際交流基金日本語パートナーズ事業部（[np\\_koukyoukaiku@jpf.go.jp](mailto:np_koukyoukaiku@jpf.go.jp)）までご連絡ください。

【奈良市】「日本語パートナーズ」を活用した多文化[PDF: 668KB]

### 令和6年度 中核市市長会 パンフレット



PDFをダウンロード▶

#### ●中核市市長会 事務局

〒960-8601  
福島県福島市五老内町3番1号  
政策調整部政策調整課内

## Ⅱ 「日本語パートナーズ」派遣事業について

# 2024年度募集情報（参考）

| 募集期間                     | 派遣先・期     | 募集人数 | 派遣期間             | 派遣前研修期間<br>(約4週間)           |
|--------------------------|-----------|------|------------------|-----------------------------|
| 2024年4月25日<br>～6月3日      | カンボジア8期   | 1名   | 2025年1月～2025年9月  | 2024年11月17日～<br>2024年12月14日 |
|                          | マレーシア11期  | 20名  | 2025年2月～2025年10月 |                             |
| 2024年7月12日<br>～2024年9月3日 | タイ13期     | 75名  | 2025年5月～2026年2月  | 2025年3月下旬～<br>2025年4月下旬     |
|                          | インドネシア22期 | 60名  | 2025年8月～2026年3月  | 2025年2月中旬～<br>2025年3月中旬     |
|                          | フィリピン12期  | 20名  | 2025年8月～2026年3月  | 2025年5月中旬～<br>2025年6月中旬     |
| 2024年10月11日<br>～11月29日   | ラオス10期    | 5名   | 2025年8月～2026年5月  | 2025年5月中旬<br>～2025年6月中旬     |
|                          | ベトナム12期   | 20名  | 2025年8月～2026年6月  |                             |
|                          | インド1期     | 5名   | 2025年9月～2026年3月  |                             |
|                          | 台湾10期     | 15名  | 2025年9月～2026年6月  |                             |
|                          | インドネシア23期 | 60名  | 2025年9月～2026年3月  | 2025年8月上旬<br>～2025年8月下旬     |

## Ⅱ 「日本語パートナーズ」派遣事業について

### 帰国後の活躍事例

地域の外国人住民に対する日本語学習支援

(例) 国際交流協会の日本語教室等でのボランティア活動、  
小・中学校の外国人児童・生徒への学習支援

地域の外国人住民に対する生活サポート支援

(例) 派遣先国の言語による通訳・翻訳サポート  
「やさしい日本語」による各種講座の講師担当

地域における国際理解・多文化共生・観光客誘致への貢献

(例) 地元の学校における派遣先国での活動紹介(出前講座)  
地域の国際交流イベント等への参加



在住インドネシア人と中学・高校を訪問する  
異文化理解出前講座(岡山県)



「やさしい日本語」による防災講座(徳島県)

### 帰国後のフォローアップ事業例

多文化共生分野で活躍したい日本語パートナーズ  
経験者のためのステップアップ・ワークショップ



それぞれが目標を見つけ、  
帰国後も新たなチャレンジを  
続けています

日本語パートナーズ

Menu

全国各地で開催！ / 日本語パートナーズ募集説明会

JAPAN FOUNDATION 国際交流基金

Overview

日本語パートナーズって？

独立行政法人国際交流基金（The Japan Foundation、JF）が派遣する日本語パートナーズは、アジアの中学・高校などの日本語教師や生徒のパートナーとして、授業のアシスタントや、日本文化の紹介を行います。専門的な知識は必要なく、応募要件に当てはまればどなたでも応募できます。アジアで多くを発見・吸収し、それを周囲へ、未来へ広げる...そんな人になってみませんか？

FAQ

- 日本語パートナーズについて
- 応募について
- 選考について
- 提出書類について
- 派遣中の待遇について
- 派遣前研修について
- 派遣中の活動、生活について
- 派遣される国や地域、機関などについて
- 帰国後について
- 新型コロナウイルス感染症への対応について

日本語パートナーズについて

Q 日本語パートナーズとは何ですか？

A どのような活動を行うのでしょうか？

Q どのような人が応募できますか？

Interview & Report

パートナーズの声

新着 寄稿 動画 インタビュー記事

2024年08月28日

メーサリアンで日本語を勉強する、とは？

タイ 外山 智都さん

2024年08月28日

日本と繋がる

マレーシア 倉造 希瑠帆さん

2024年08月28日

みんながわたしの先生

マレーシア 長岡 佳和さん

おすすめ動画

【アーカイブ配信】日本語パートナーズ募集説明会  
東京会場 ① 2024年10月16日（水） 19:00～20:30

2024年11月12日  
日本語パートナーズ募集説明会・東京会場  
① 2024年10月16日（水） 19:00～20:30

特別セミナー  
キャリアデザインにおける『日本語パートナーズ』という選択肢  
対面・オンライン同時開催

2024年11月11日  
特別セミナー「キャリアデザインにおける『日本語パートナーズ』という選択肢」

日本語パートナーズ  
事業概要

2024年4月24日  
事業概要【2024年度募集】



メールマガジン



月1~2回配信で  
注目のトピックをお届けします！



Facebook



日本語パートナーズ派遣事業  
(国際交流基金日本語パートナーズ事業部)



X (旧Twitter)



国際交流基金  
日本語パートナーズ派遣事業  
@NihongoPartners

# 募集・応募に関するお問い合わせ：

[nihongopartners@jpf.go.jp](mailto:nihongopartners@jpf.go.jp)